

平成25年度 歴史的風致維持向上推進等調査の概要

町家等の歴史的建造物の滅失を防ぎ、歴史的まち並みを保全・活用するため、民間資金の活用や空家・空地の発生等による景観悪化への対策、歴史的建造物保存の専門家組織の育成、新工法の確立といった、地方都市の歴史的なまち並み形成において隘路となっている共通課題に対応する調査により対策を実証し、歴史的風致の維持向上を推進する。

公募

歴史まちづくりにおける資金面、人材面、制度面の共通課題に対応した取組を公募

共通課題

【継続】 民間資金の導入による町家等歴史的建造物の修理・活用等の促進



【継続】 広域的な歴史まちづくりの専門家組織の育成



【拡充】 伝統工法と現代工法の組合せによる歴史的建造物保全システムの構築



選定

有識者によって構成される評価委員会により優れた取組を選定

実施

選定された取組を国と地方公共団体、民間等の連携により実施

成果の取りまとめと活用

成果について全国で共有することにより歴史まちづくりに取り組む市町村等を支援

平成25年度 歴史的風致維持向上推進等調査の募集

募集概要

[募集内容]

下記の良好な景観や歴史的まち並みの形成における共通課題に対応する取組の提案

- 民間資金の導入による町家等の歴史的建造物の修理・活用等の促進
- 広域的な歴史まちづくりの専門家組織の育成
- 伝統工法と現代工法の組合せによる歴史的建造物保全システムの構築

[応募主体]

- 地方公共団体
- 地方公共団体を構成員に含む団体(協議会等)
- 歴史的風致維持向上支援法人、景観整備機構
又はその他の地域活性化に取り組む団体
(※提案について地方公共団体の推薦が必要)

[委託経費]

1件あたりの上限額は原則700万円程度

[採択件数]

予算の範囲内で採択

[委託期間]

契約締結時～平成26年3月上旬

スケジュール

応募書類提出期間 平成25年4月10日(水)
～4月16日(火)17:00

評価委員会の開催 (5月中旬)

選定結果の通知 (5月下旬)

契約の締結 (6月以降)

調査報告会 (平成26年2月中下旬)

※平成25年度当初予算の成立時期によっては、変更が生じる可能性があります。

提案の評価方法

以下の評価の視点で有識者からなる評価委員会で評価する。

- 地域における良好な景観や歴史的まち並み形成の方針及びそれとの整合性
- 提案する取組の課題解決効果、先導性、汎用性
- 応募団体の実行力